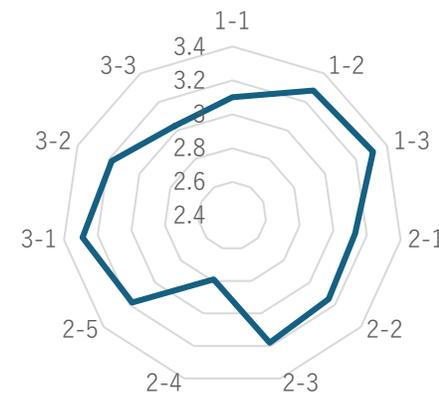


# 看護学科のディプロマポリシー

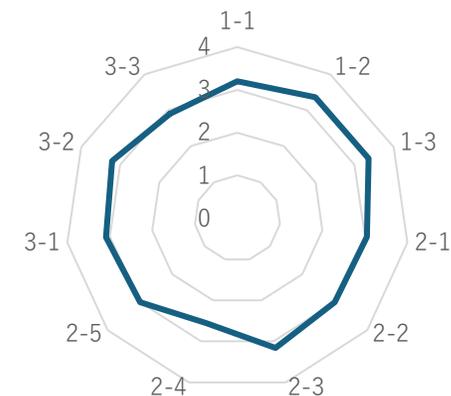
1.人間の生命に対する深い愛情と畏敬の念を基盤として、高い倫理観と豊かな人間性を涵養すること	1-1 幅広い教養と生命の尊重を基盤とした豊かな人間性を身につける。
	1-2 医療における看護の倫理的側面を理解し行動できる。
	1-3 全人的医療、患者さん中心の医療を原点に、病める人の視点で考え、人を思いやる態度をもち、個性を重視した看護を行うことができる。
2.保健医療に関する国際水準の知識と技術の修得を基本とし、未知の課題を自ら解決する意欲と探究心をもつとともに、自らの能力の限界を知り、生涯にわたり自己の資質の向上に努めること	2-1 医療人に必要とされる基礎医学および臨床医学の基本的知識を身につける。
	2-2 多様な保健・医療・福祉の場で活用できる基本的な看護の知識と技術を身につける。
	2-3 看護の専門的知識を活用し、科学的根拠に基づいて、身体的、心理的、社会的側面から適切な判断を行うことができる。
	2-4 看護の実践の中から看護研究の課題を発見し、それを発展させることができる。
	2-5 常に自らの能力を点検・評価し、生涯学びつづける姿勢を身につける。
3.協調性に富んだ社会人として様々な職種の人々と協力し、医療の安全に つねに留意するとともに、社会的視点に立って地域の保健医療に積極的に関わることができること	3-1 チーム医療の中で調整・連携の役割を果たすための適切なコミュニケーション能力を身につける。
	3-2 医療安全管理の重要性を理解し、状況に応じた適切な行動をとることができる。
	3-3 保健・医療・福祉チームの一員として地域医療に積極的に関わることができる。

できない (1点)	ややできない (2点)	ほぼできた (3点)	できた (4点)	無回答 (0点)
-----------	-------------	------------	----------	----------

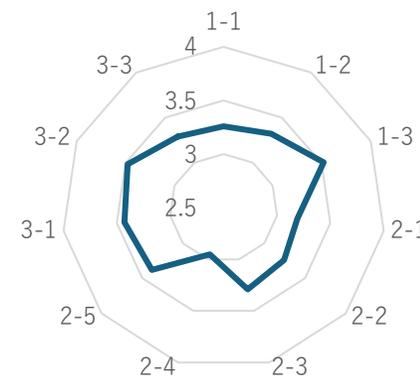
看護学科1年生 (n=44人)



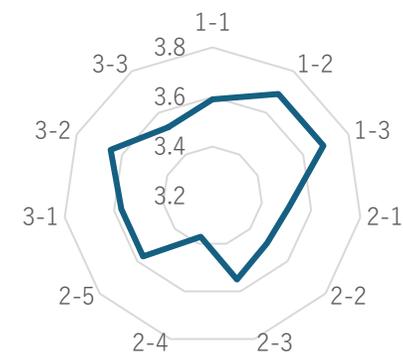
看護学科2年生 (n=51人)



看護学科3年生 (n=26人)



看護学科4年生 (n=52人)

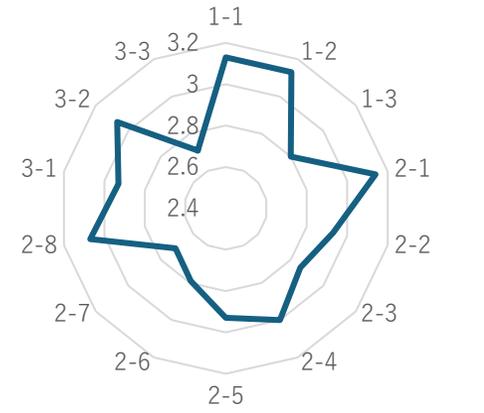


# 臨床検査学科のディプロマポリシー

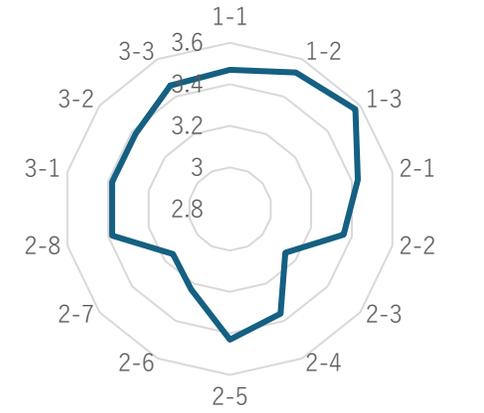
1.人間の生命に対する深い愛情と畏敬の念を基盤として、高い倫理観と豊かな人間性を涵養すること	1-1 幅広い教養と生命の尊重を基盤とした豊かな人間性を身につける。
	1-2 医療関連分野に従事する者として、とくにその倫理的側面を理解し行動できる。
	1-3 全人的医療、患者さん中心の医療を原点に、患者さんの立場に立った医療を実践できる。
2.保健医療に関する国際水準の知識と技術の修得を基本とし、未知の課題を自ら解決する意欲と探究心をもつとともに、自らの能力の限界を知り、生涯にわたり自己の資質の向上に努めること	2-1 医療人に必要とされる基礎医学および臨床医学の基本的知識を身につける。
	2-2 患者さんの診断と治療に資するよう、臨床検査に関する最新の知識と技術を身につける。
	2-3 ニューバイオテクノロジーに関する基礎的な知識と技術を身につける。
	2-4 環境衛生に関する基礎的な知識と技術を身につける。
	2-5 危険物の取扱いに関する基礎的な知識と技術を身につける。
	2-6 患者さんの身体的、心理的問題を解決するために、専門的知識を活用し、科学的根拠をもった適切な判断ができる。
	2-7 各自の実践の中から研究の課題を発見し、それを発展させることができる。
	2-8 常に自らの能力を点検・評価し、生涯学びつづける姿勢を身につける。
3.協調性に富んだ社会人として様々な職種の人々と協力し、医療の安全につねに留意するとともに、社会的視点に立って地域の保健医療に積極的に関わることができること	3-1 チーム医療の中で調整・連携の役割を果たすための適切なコミュニケーション能力を身につける。
	3-2 安全管理について常に細心の注意を怠らずに業務を遂行できる。
	3-3 保健・福祉・医療チームの一員として地域医療に積極的に関わることができる。

できない (1点)	ややできない (2点)	ほぼできた (3点)	できた (4点)	無回答 (0点)
-----------	-------------	------------	----------	----------

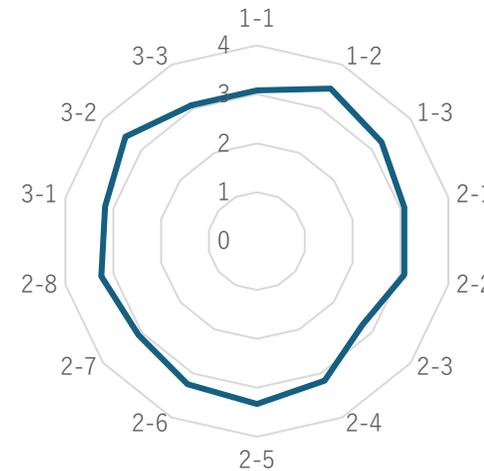
臨床検査学科1年生 (n=19人)



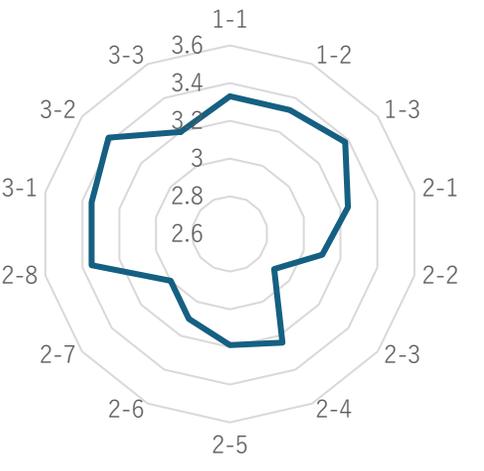
臨床検査学科2年生 (n=23人)



臨床検査学科3年生 (n=15人)



臨床検査学科4年生 (n=26人)

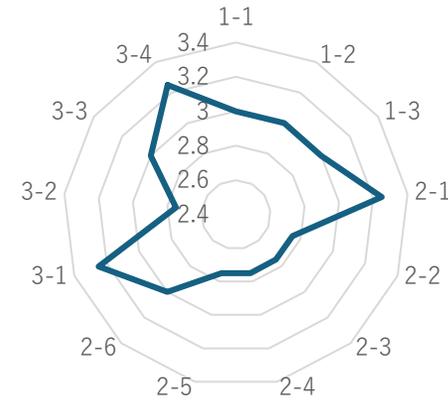


# 臨床工学科のディプロマポリシー

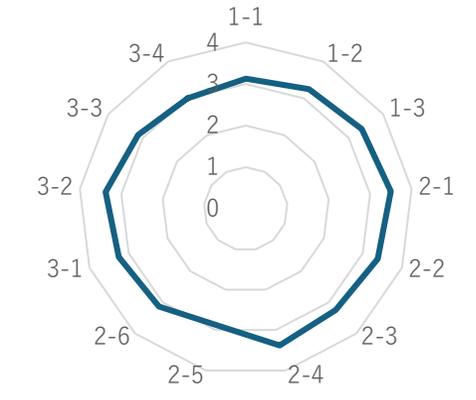
1.人間の生命に対する深い愛情と畏敬の念を基盤として、高い倫理観と豊かな人間性を涵養すること	1-1 幅広い教養と生命の尊重を基盤とした豊かな人間性を身につける。
	1-2 医療関連分野に従事する者として、とくにその倫理的側面を理解し行動できる。
	1-3 全人的医療、患者さん中心の医療を原点に、患者さんの立場に立った医療を実践できる。
2.保健医療に関する国際水準の知識と技術の修得を基本とし、未知の課題を自ら解決する意欲と探究心をもつとともに、自らの能力の限界を知り、生涯にわたり自己の資質の向上に努めること	2-1 医療人に必要とされる基礎医学および臨床医学の基本的知識を身につける。
	2-2 医用生体工学・臨床工学の進歩に対応可能な理工学的素養を身につける。
	2-3 医用生体工学ならびに各種医療機器に関する最新の知識と技術を身につける。
	2-4 患者さんの身体的、心理的問題を解決するために、専門的知識を活用し、科学的根拠をもった適切な判断ができる。
	2-5 各自の実践の中から研究の課題を発見し、それを発展させることができる。
	2-6 常に自らの能力を点検・評価し、生涯学びつづける姿勢を身につける。
3.協調性に富んだ社会人として様々な職種の人々と協力し、医療の安全につねに留意するとともに、社会的視点に立って地域の保健医療に積極的に関わることができること	3-1 チーム医療の中で調整・連携の役割を果たすための適切なコミュニケーション能力を身につける。
	3-2 医療安全管理の重要性を理解し、日常的な医療機器の動作・安全確認作業を実施できる。
	3-3 医療機器の動作不良や故障、さらに動作異常の事態に適切に対処できる。
	3-4 保健・福祉・医療チームの一員として地域医療に積極的に関わることができる。

できない (1点)	ややできない (2点)	ほぼできた (3点)	できた (4点)	無回答 (0点)
-----------	-------------	------------	----------	----------

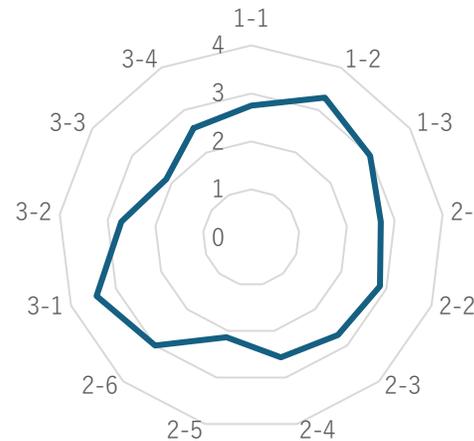
臨床工学科1年生 (n=5人)



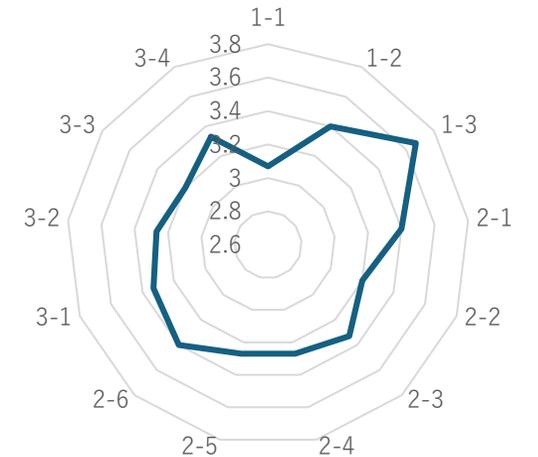
臨床工学科2年生 (n=10人)



臨床工学科3年生 (n=9人)



臨床工学科4年生 (n=17人)

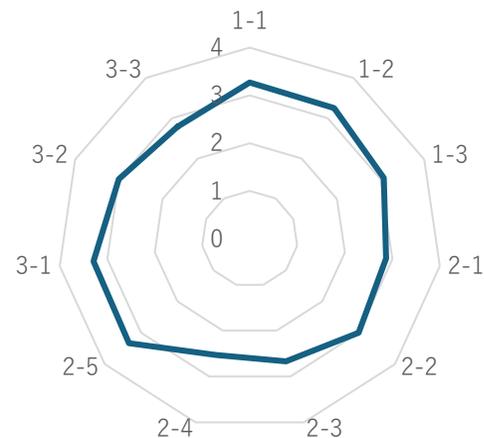


# 理学療法学科のディプロマポリシー

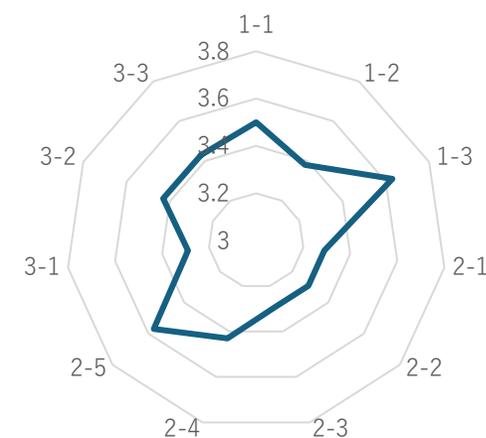
1.人間の生命に対する深い愛情と畏敬の念を基盤として、高い倫理観と豊かな人間性を涵養すること	1-1 幅広い教養と生命の尊重を基盤とした豊かな人間性を身につける。
	1-2 医療における理学療法の役割、とくにその倫理的側面を理解し行動できる。
	1-3 全人的医療、患者さん中心の医療を原点に、患者さんを思いやり、病める人の視点で考える態度をもち、個別性を重視した理学療法を行うことができる。
2.保健医療に関する国際水準の知識と技術の修得を基本とし、未知の課題を自ら解決する意欲と探究心をもつとともに、自らの能力の限界を知り、生涯にわたり自己の資質の向上に努めること	2-1 医療人に必要とされる基礎医学および臨床医学の基本的知識を身につける。
	2-2 多様な臨床現場で実践可能な基本的な理学療法の知識と技術を身につける。
	2-3 患者さんの身体的、心理的問題を解決するために、専門的知識を活用し、科学的根拠をもった適切な判断ができる。
	2-4 理学療法の実践の中から理学療法研究の課題を発見し、それを発展させることができる。
	2-5 常に自らの能力を点検・評価し、生涯学びつづける姿勢を身につける。
協調性に富んだ社会人として様々な職種の人々と協力し、医療の安全につねに留意するとともに、社会的視点に立って地域の保健医療に積極的に関わることができること	3-1 チーム医療の中で調整・連携の役割を果たすための適切なコミュニケーション能力を身につける。
	3-2 医療安全管理の重要性を理解し、状況に応じた適切な行動をとることができる。
	3-3 保健・福祉・医療チームの一員として地域医療に積極的に関わることができる。

できない (1点)	ややできない (2点)	ほぼできた (3点)	できた (4点)	無回答 (0点)
-----------	-------------	------------	----------	----------

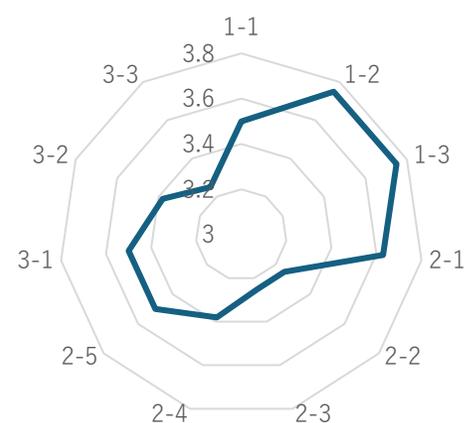
理学療法学科1年生 (n=18人)



理学療法学科2年生 (n=9人)



理学療法学科3年生 (n=9人)



理学療法学科4年生 (n=19人)

